

小泉八雲ゆかりの地 松江市を訪ねる

歴史探訪

10月21日(火)8:20 支所集合

松江城



松江城は全国に12城しか残っていない現存天守のひとつです。
慶長16年完成の松江城天守は、彦根城、姫路城と並び、近世城郭最盛期を代表する天守として国宝に指定されています。

小泉八雲記念館



多くの名作を生み出した明治時代の文豪・小泉八雲の記念館は、2016年にリニューアルされ、収蔵品は八雲の遺品、著書、関係図書・資料、妻セツの遺品など約1500点に及びます。

武家屋敷



江戸時代、侍町であった塩見縄手のほぼ中央に、現存する侍屋敷を資料展示施設に利用した博物館です。館内には刀、槍、薙刀などの武器、裃や化粧道具・お歯黒道具など武士の日用品が展示されています。

《スケジュール》

- 8:30 鹿野町総合支所駐車場 出発
- 9:20 -道の駅 琴の浦にて休憩-
- 10:40 松江城見学
- 12:00 こ根っこやにて昼食(天ぷら定食)
- 13:00 施設見学
 - ・小泉八雲記念館
 - ・小泉八雲旧居
 - ・武家屋敷(ガイド付き)
- 16:10 -道の駅 琴の浦にて休憩-
- 17:15 鹿野町総合支所駐車場 帰着予定

※松江城内やガイド付き見学地では、徒歩での移動となります。



参加費

2,200円(昼食代、見学科一部含む)

定員

20名

申込み

10月1日(水)9:00受付開始 定員になり次第締め切ります。

鳥取市立鹿野地区公民館／鹿野まち普請の会 共催

●お問い合わせ・お申し込みは TEL38-0022